

東芝調光器(コントロールクス®)取扱説明書

001U203F

形名	DF-70170-PD
適合負荷	東芝4線式調光用器具 および外部調光入力端子のある調光センサ(SESL)

このたびは東芝調光器(コントロールクスPD)をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。東芝4線式調光用器具または外部調光入力端子のある調光センサ以外の負荷にはご使用できません。

●機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。





■安全上のご注意



商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

工事店様へ

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

施工上のご注意



<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>	
<p>●本器の取り付けは、重量に耐える所に取扱説明書に従って行なってください。取り付けに不備があると器具落下の原因となります。</p> <p>取り付け</p> 	<p>●本器を改造したり、部品を変更して使用しないでください。</p> <p>改造</p> 
<p>●電源線接続の際は、■取り付けかた「①電源線を接続します。」に従って確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。</p> <p>電源線接続</p> 	<p>●本器は、断熱施工不可です。断熱施工される場合、断熱材・防音材の施工法に従って施工してください。施工に不備がありますと火災の原因となります。</p> <p>断熱施工</p> 



<p>注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>	
<p>●屋内専用です。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。</p> <p>●5℃～35℃の範囲で使用してください。高温で使用しますと火災の原因となります。</p> <p>●定格電圧以外の電圧でご使用しないでください。間違っても使用しますと短寿命、火災の原因となります。</p>	<p>温度屋外</p>  <p>電源電圧</p> 

お客様へ

●お客さまはお読みになったあとも必ず保管してください。

使用上のご注意

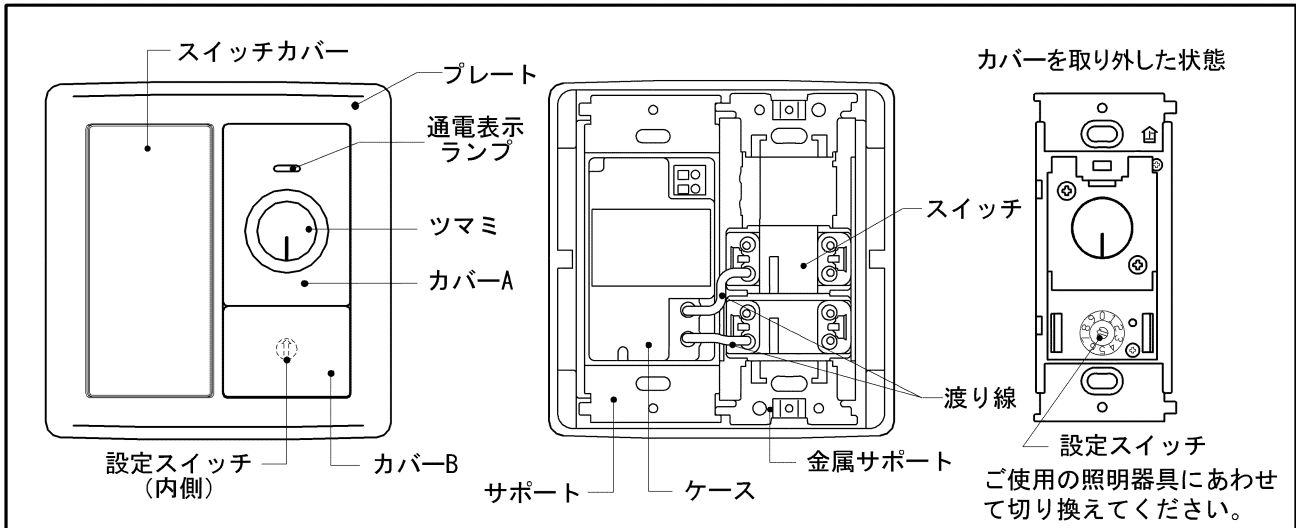
<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>	
<p>●お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。</p> <p>●本器の隙間などに金属物など差し込まないでください。感電や火災などの原因となります。</p> <p>●本器を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因となります。</p>	<p>電源を切って</p>  <p>可燃物</p> 

<p>注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>	
<p>●本器を洗剤、薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、落下、感電の原因となります。</p> <p>●本器を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。</p> <p>●本器の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。(定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。)</p>	<p>薬品類</p>  <p>NO!</p> 

お願い

●ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく本器から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。

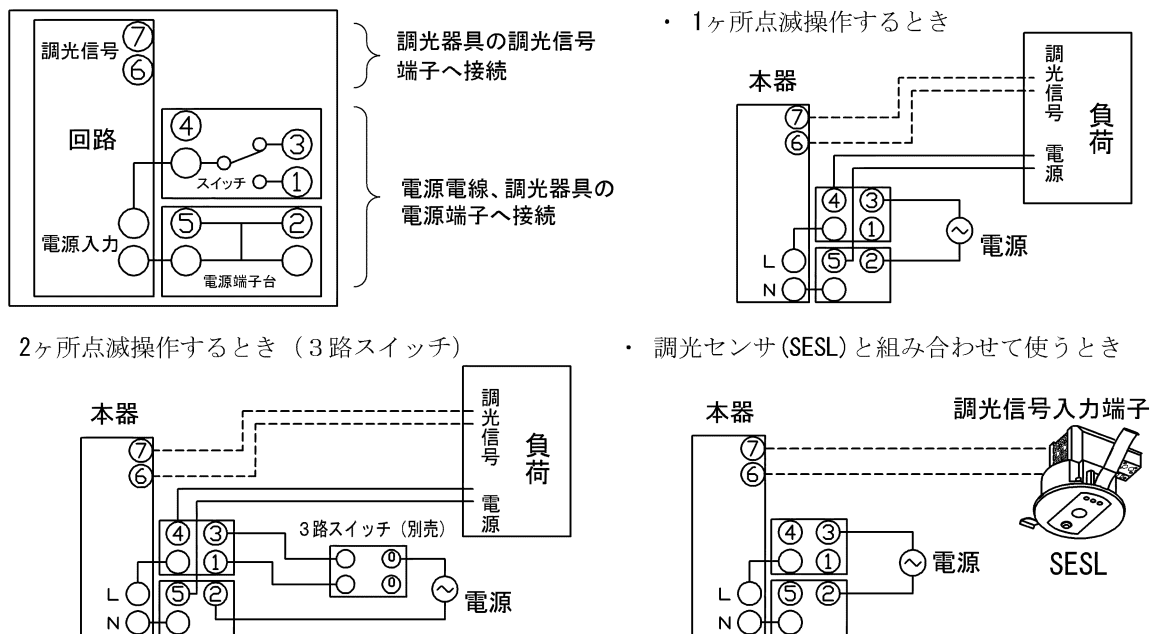
■各部のなまえ



■システム構成図

調光信号を発生する回路と3路スイッチを内蔵しています。
配線方法の変更と設定スイッチの変更により、点灯方法と用途を変更できます。

1 結線図



2 適合負荷

(1) 東芝4線式調光器具

接続台数は次のいずれか少ない方の台数以下でご使用ください。

- ・照明器具の消費電流の合計が15A以下となる台数。(スイッチの定格電流は15Aです。)
- ・調光形電源ユニットまたはインバータを50台まで。(2台内蔵した照明器具では25台)

(2) 調光センサ (SESL)

50台まで調光センサを接続できます。本器で調光センサに接続した照明器具を、手動調光ができます。

注意) 本器に照明器具と調光センサの両方は接続はできません。照明器具は調光センサの端子に接続してください。

注意) 調光センサと組み合わせた場合、本器本体のスイッチは本器での調光とセンサによる自動調光の切り換えスイッチとなります。

スイッチで照明器具の点灯/消灯を行うには、別途電源側に壁スイッチを設けてください。

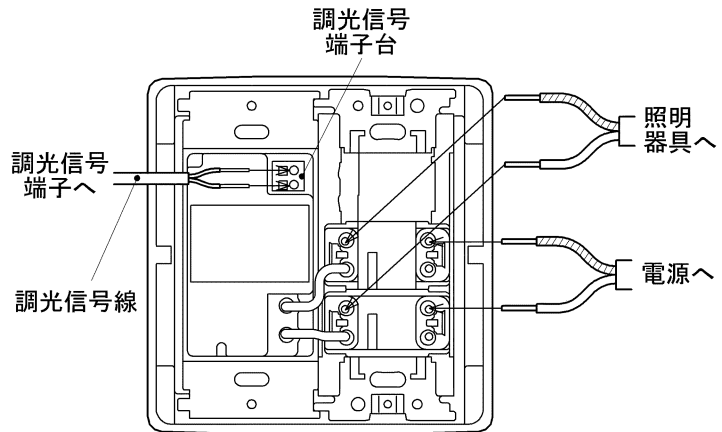
■取り付けかた

① 電源線を接続します。

- 電源線の被覆を本体のストリップゲージにあわせてむいてください。
- 結線図にしたがって電源線を電源端子台およびスイッチに芯線を確実に奥まで差込んでください。
- 渡り線は取りはずさないでください。
- 電源線は低圧屋内配線工事が必要です。

<適合電線>

電源線：φ1.6、2.0銅単 IV,VVF Φ1.6、1.2
むきしろ 12mm



② 調光信号線を接続します。

- 調光信号線の被覆を本体のストリップゲージにあわせてむき、調光出力端子台に芯線を確実に奥まで差込んでください。

<適合電線>

調光信号線：FCPEV φ0.9、φ1.2×1ペア
むきしろ 9mm

③ 本体を壁面に取付けてください。

プレートを外してボックスネジ (M4×4) で取り付けます。

- スイッチボックス (別売) を用いて取り付けてください。

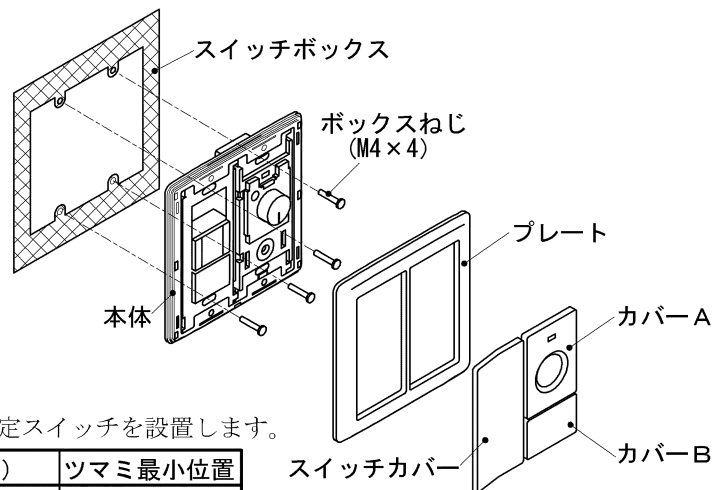
注) ボックスネジおよびプレートネジはあまり強く締めないでください。
ボックスネジ締めトルクは0.4N・m以下

注) スwitchボックスは2個用スイッチボックス/カバー付 (JIS C8340) もしくは2個用深型スイッチボックス (JIS C8435) をご使用ください。ボックスレス工事ではできません。

注) パネル押え金具 (NDG4322、NDG4332) は使用できません。

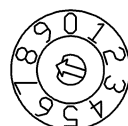
注) 信号線は、電源線と束ねないでください。誤動作の原因になります。

電線管をご使用の場合は、電源線と調光信号線を同じ管内に収納しないでください。



④ ご使用の照明器具に合わせて設定スイッチを設置します。

CH	調光範囲の目安 (※1)	ツマミ最小位置
0	0%から100%	消灯 (※2)
1	約1%から100%	下限 (約1%)
6	約25%から100%	下限 (約25%)
8	0%から100% (一部ダウンライト)	消灯 (※2)
7	調光センサ (SESL) 接続	—



- 出荷時は【CH8】にセットされています。
- 設定スイッチのCH0、CH8ではツマミを左いっぱいに戻すと器具は消灯します。

(※1) 上表の調光範囲は目安であり、実際に調光できる下限値は照明器具によって異なります。

(※2) 調光範囲が0%から100%以外の照明器具をCH0、CH8で使用した場合、下限付近でちらつきが発生する場合があります。

注) LED照明器具は、照明器具の機器図面をご確認いただき、器具の調光範囲に合わせて設定してください。

⑤ プレート、スイッチカバー、カバーA、カバーBを取り付けます。

■操作のしかた

1 4線式調光器具を調光制御する場合

- 電源を入れると、通電表示ランプが点灯します。
ツマミを左右に回して明るさを調節します。
設定スイッチをCHO、CH8にすると、ツマミ操作で器具を消灯できます。
 - ① スイッチを右に倒すと、通電表示ランプ及び照明が点灯し、左に倒すと通電表示ランプ及び照明が消灯します。（1カ所点滅の場合）
 - ② ツマミを左右に回すと好みの明るさに調節できます。
設定スイッチのCHO、CH8ではつまみを左いっぱいに戻すと消灯します。
- ※本器は電源供給開始後、約2秒間消灯信号を出力します。
本器と照明器具を別系統の電源により給電する場合、本器側の開閉器のON/OFFで照明器具が一瞬消灯する場合があります。

2 調光センサ (SESL) と組み合わせる場合

- ① スイッチを右に倒すと通電表示ランプが点灯し、調光センサに接続された照明器具を調光できます。
 - ② スイッチを左に倒すと、通電表示ランプが消灯し照明器具は調光センサによる自動制御になります。
- ※本器のスイッチでは消灯できません。

■故障かなと思ったら

こんなとき	考えられる原因	対処方法
調光・消灯操作ができない。	調光信号線が正しく接続されていない。	配線を見直してください。
照明がちらつく。	切り換えスイッチの設定が間違えている。	切替スイッチを正しく設定してください。
通電LED点滅する。	最大接続台数を超えている。	接続台数を最大接続数以下にしてください。
	調光信号線が短絡している。	配線を見直してください。
調光下限まで絞れない。	設定スイッチの設定が間違っている。	設定スイッチを正しく設定してください。

■仕様

電源線は低圧屋内配線工事、調光信号線は弱電配線工事が必要です。

定格電圧	100~242V 50/60Hz	
消費電力	4.6W	
消費電流	0.05A以下	
適合器具	当社製の4線式調光器具、調光用電子安定器、電源ユニット 調光センサ (SESL) の外部調光器として使用できます。	
接続可能台数	50台	
適合電線	線種	配線長
電源線	φ1.6またはφ2.0の単銅線 (IV, VVFなど)	-
調光信号線	φ0.9~φ1.2の単銅線 (FCPEVなど)	200m以下

保証について

- 保証期間は、**お買い上げ日より1年間**です。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)

携帯電話 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社

〒212-8585

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

日本国内専用
Use only in Japan

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

001U203F